

第 19 回 銘柄ポーク好感度コンテスト 「茶色豚」が優秀賞を獲得

東京都江東区の東京ビッグサイトで開催された第 50 回食肉産業展 2026(令和 8 年 3 月 10 日から 13 日)内で第 19 回 銘柄ポーク好感度コンテストが行われ、

国産純粋種豚認定銘柄豚 第14号 茶色豚が優秀賞を受賞しました!!

おめでとうございます!!

このコンテストは「国産銘柄豚」の生産者や流通販売企業の方々に対し、日頃の努力に敬意を表すとともに、その優れた品質についての理解を多くの食品関係者に PR する場を提供することや、試食の結果データを出品者にフィードバックすることでより良い肉質の豚肉生産に役立ててもらうことを目的としています。

今回は国産銘柄豚肉 10 銘柄が出品されました。3 月 10~11 日、ブラインド試食によるアンケート審査を実施。試食はロース薄切りスライスをホットプレート調理で提供され、2 日間で 372 票の投票がありました。

最優秀賞は「高座豚」が受賞。「茶色豚」は惜しくも 2 位の優秀賞でしたが、国産純粋種豚改良協議会認定銘柄豚制度が始まって初の快挙です。これからも認定銘柄豚が豚肉コンテストの入賞として続々登場することを楽しみに期待しています。

※なお、認定銘柄豚制度開始以前のこちらのコンテスト(第 16 回)にて、認定第 11 号「京丹波ポーク」が最優秀賞を受賞しています。

「茶色豚」生産者 有限会社 星種豚場
星 正晃代表取締役社長に今回の受賞について感想をお尋ねしたところ、
「率直に言って悔しいです。」とのこと。

次に向かってファイトです!!

